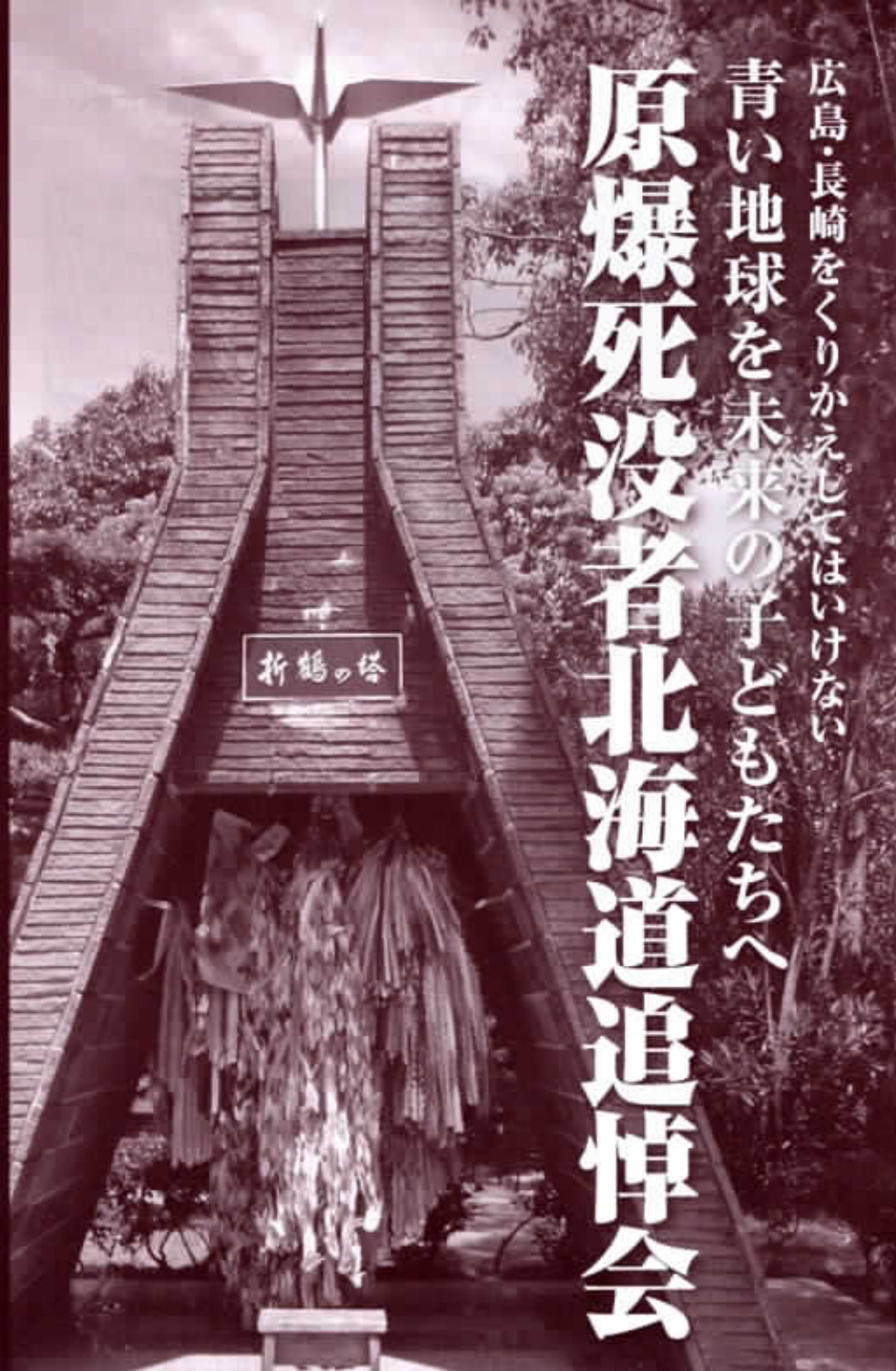


広島・長崎をくりかえしてはいけない

青い地球を未来の子どもたちへ

# 原爆死没者北海道追悼会



8月6日(日)

午後1時～3時30分

ホテル「ノースシティ」

2階 金柔の間

札幌市中央区南9条西1丁目

☎011-512-9748

## — プログラム —

第1部 午後1時～

原爆死没者北海道追悼会

- 黙禱
- 追悼のことば
- 明日への誓い
- 献花
- 合唱

第2部 午後2時15分～

被爆者の思いを受けつぐつどい

- 語り伝えたいこと  
(被爆者の証言)
- 受けつぐ思い  
(参加者・参加団体の発言)

参加自由 第1部・2部ともにご参加ください

新型コロナウイルス感染対策に伴い、昨年同様参加人数を制限します(80人程度)。被爆者と家族を優先させていただくことをご承ください。また、マスクの着用をお願いします。

78年前のあの日、アメリカによって広島と長崎に投下された原子爆弾は、一瞬にして20数万人の人々を死に追いやりました。そしてかろうじて生きのびた被爆者も、様々な病気と不安にさいなまれて今日まできました。5月の被爆地・広島サミットでは、先進7ヶ国首脳が核兵器廃絶に向けた前向きなメッセージを発するものと期待されました。しかし、自国の核兵器は肯定し、対立する国の核兵器を非難するばかり。どの国の核兵器も非人道兵器、絶対悪です。被爆地からの、被爆者の願いに背いた発言は許されません。地獄の劫火と放射線に命を奪われた人々に思いをはせ、この1年の間に亡くなられた人々を偲び、今年も原爆死没者追悼会を開催します。被爆者の背負ってきた苦しみと不安を受け止め、戦争も核兵器もない世界をつくるためにともに語り合いましう。

■主催／一般社団法人 北海道被爆者協会 ■共催／「北海道追悼会」実行委員会

■お問合せ／〒003-0029 札幌市白石区平和通17丁目北6-7 北海道ノーモア・ヒバクシャ会館 ☎(011)866-9545

昨年から今年の間、お亡くなりになった道内在住の被爆者に思いを寄せて追悼します。



## 彼らの前に「核なき世界」を

78年前、原爆のきのこ雲の下で何が起きていたのでしょうか。生き地獄の中で生きたくても生きられなかった何万という人々……。かろうじて生きのびた被爆者にも原爆の後遺は容赦なく降りかかってきました。

G7サミットの「広島ビジョン」は、「広島及び長崎の人々が経験した非人間的な苦難」を肅然として振り返ると述べていますが、本当でしょうか。続けて「核兵器はそれが存在する限りにおいて、防衛目的のため」だと言うのです。核兵器禁止条約については一言も触れていません。

私たちは平均年齢が86歳になろうとしています。亡くなった被爆者の無念の思いに応えるためにも、これからも被爆の実相を語り伝えたいと思います。

廣田 凱則（北海道被爆者協会会長）

## 受け継ぐ世代から

1945年夏の2つの原子爆弾は、人間として生きることも死ぬことも許しませんでした。誰かを恨む暇さえ与えず、一瞬にして多くの命を奪い去りました。生き残った人たちは今なお、苦しめられ続けています。広島、長崎で被爆し、亡くなられた方に哀悼の意を捧げることは、生きることそのものを肯定する営みでもあります。二度と同じ悲劇を繰り返してはならないという決意を新たに、ともに考え語り合ひましょう。

細谷 拓樹（2022年参加者）

## 追悼会参加申込欄

氏名			
電話番号		介助の希望	有・無
申込先：☎・FAX 011-866-9545			

■ FAXもしくは電話で申込みください。参加者数を調整させていただく場合があります。

## 「介助があれば参加したい」

### という方へ



- ・ 駅から会場までの移動に不安がある…
- ・ トイレに不安があるので介助してほしい等



介助が必要な方でも安心して参加できるように介助スタッフを準備しています。

7月14日（金）までにご連絡、ご相談ください。当日の介助内容について打合せさせていただきます。



### ご相談・申込み先

☎・FAX 011-866-9545



■ 中島公園駅から 徒歩3分

■ 豊水すすきの駅から 徒歩9分